

# 事業報告

## <研修名>

平成30年度 第6回 大分県公立図書館等職員研修会

## <開催日時>

平成31年2月18日(月) 10:00~16:15

## <会場>

大分県教育センター 別館情報棟2階 パソコン実習室2

## <参加人数>

57名(※事務局4名含む)

## <研修趣旨>

公立図書館等の職員に対し、日常業務に伴って生じる課題を解決するため、レファレンスに関する知識やスキルを学ぶことにより、県内全体での図書館職員のスキルアップを図る。

## <研修内容>

### 【講義1】「国立国会図書館を使いこなす」

講師：国立国会図書館関西館 岡本 常将 氏

- ・国立国会図書館の概要
- ・レファレンスに役立つデータベースとその活用方法
- ・各自で端末を使ってデータベースの活用し演習(演習10問)

### 【講義2】「新聞データベースの活用と電子書籍サービスの現状」

講師：大分県立図書館 主幹司書 梅田 潤子

- ・大分県立図書館の新聞データベースの紹介
- ・電子書籍サービスの現状と問題点の説明

### 【講義3】「官報を知りレファレンスに役立てる」

講師：独立行政法人国立印刷局官報部 岩井 孝幸 氏

- ・官報を知るとして、国立印刷局の紹介や官報の歴史等を解説
- ・PCを使い官報情報検索サービス操作のポイント説明及び各自で操作

## <当日の様子(写真)>

### 【開会行事】



### 【講義1】「国立国会図書館を使いこなす」

講師：国立国会図書館関西館 岡本 常将 氏



### 【講義2】

「新聞データベースの活用と電子書籍サービスの現状」



### 【講義3】

「官報を知りレファレンスに役立てる」

講師：独立行政法人国立印刷局官報部 岩井 孝幸 氏



## <参加者感想>

- 国会図書館のDB活用法は知らないことが多くとても勉強になった。
- 国会図書館の各ツールは今まで何となく使っていたので、正しい使い方を知ることができて良かった。今後の業務に活かしたい。自館に戻って、他の職員にもしっかり伝達したい。
- 電子書籍サービスの現状も知らないことが多く勉強になった。
- 知ってはいたが官報について詳しく学んだことは初めてで、知れて良かった。
- 扱いが難しいと感じていた官報も少し身近に感じられた。